



未来を夢見て Season3

2023/3/6 No. 179

間もなく東日本大震災から12年～みやぎ鎮魂の日を前に～

週末、仙台で梅の開花宣言が出されたというので見に行くと、青空の下梅の花がきれいに咲いていました。桜の花もきれいですが、この時期の梅の花も見事でしばし見とれてしまいます。

先週の金曜日、教職大学院に派遣されている青砥先生の成果報告会がオンラインで行われました。青砥先生は1年間現場を離れて、研究に没頭してただけに研究内容にも説得力がありました。来年度は学校に戻って研究を続ける予定です。きっと小野小の先生方にも還元していただくことが多々あることと思います。※青砥先生の資料は教師用のclassroomからご覧ください。

6年生に感謝を伝える週間を終えて、今度は6年生から私たちに御礼が届けられました。1つはメッセージカード、代表のお子さんが感謝の言葉と共に校長室まで届けてくださいました。そしてもう1つが「6年生からのありがとうビデオ」。6年生の感謝の言葉とともに「学校あるある」や合唱、「おまけ」まで付いていて、非常に高いクオリティに驚きました。

さて、3月11日は「みやぎ鎮魂の日」。東日本大震災で亡くなられた方々に追悼の意を表し、震災の記憶を風化させず、復興を誓う日として定められた日です。

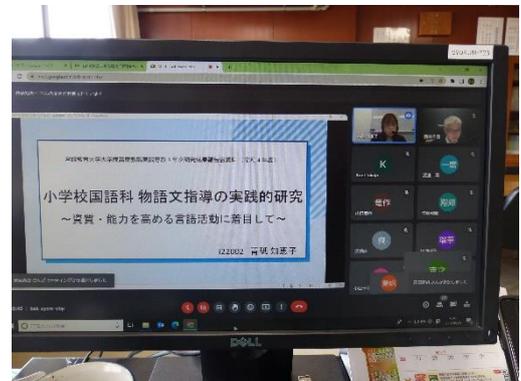
小野小では前日の午後にmeetで集会を行い、午後2時46分には祈りを捧げるになっています。

生きたくても生かされなかった命

救いたくとも救うことができなかった命

多くの尊い命が奪われた東日本大震災から生かされたものとして、あの日の経験を子どもたちに伝えていくことが、私たちの使命です。

明日のことはだれにもわかりません。だからこそ毎日を生懸命生きていくことの大切さを子どもたちと一緒に確かめたいと思います。



6年生からの



(文責：手代木)